



平成29年2月7日

各位

上場会社名 兼松エンジニアリング株式会社
 代表者 代表取締役社長 佃 維男
 (コード番号 6402)
 問合せ先責任者 管理部門執行役員 中野 守康
 (TEL 088-845-5511)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月12日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,500	809	830	540	97.14
今回修正予想(B)	10,000	830	850	610	109.74
増減額(B-A)	500	21	20	70	
増減率(%)	5.3	2.6	2.4	13.0	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	9,438	806	827	539	97.14

修正の理由

本日発表の平成29年3月期第3四半期決算短信において、売上高の増加等により業績向上が進んだことから、平成28年5月12日に公表した通期業績予想を修正いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成28年5月12日発表)	—	0.00	—	33.00	33.00
今回修正予想	—	—	—	38.00	38.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成28年3月期)	—	0.00	—	33.00	33.00

平成29年3月期 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当26円00銭
 平成28年3月期 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当21円00銭

修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして認識しており、継続的・安定的な配当を行ってまいりました。

平成29年3月期は、株式上場以来最高の売上高・利益を記録した前年度を更に上回る見込みとなりました。これを踏まえ、平成29年3月期の期末配当においては、1株当たり12円の普通配当に特別配当26円を加え、期末配当を1株当たり38円といたします。

今後も、従来以上に株主の皆様への利益還元を行うことを重視し、1株当たり12円の普通配当を維持することを基本とし、業績の状況により特別配当を加え、配当性向35%を意識し取り組んでまいります。

(注) 上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上